

スクリーンキット 22.2mm/25.4mm 汎用（ハンドルクランプタイプ）取扱説明書

製品番号	09-11-0330
適応車種	汎用

取り付け確認車両	クロスカブ 50 (AA06)
	クロスカブ (JA10)
	クロスカブ 110 (JA45・JA60)
	Ape・Ape100
	CT125 (JA55・JA65)
	GROM (JC61・JC75・JC92)
	MSX
	MSX125SF
	ZOOMER
	DUNK
	モンキー 125 (JB02・JB03・JB05)
	モンキー 125 タイモデル (MLHJB02)
	ダックス 125 (JB04・JB06)
	レブル 250 (MC49) ※ 1
	レブル 500 (PC60) ※ 1
	レブル 1100 (SC83) ※ 1
	※レブル 1100T は除く

取り付け確認車両	CL250 (MC57) ※ 1
	CL500 (PC68) ※ 1
	CRF250L (MD38・MD44)
	GB350/GB350S (NC59)
	GB350C (NC64)
	SEROW250 (B7C1・B7C4)
	SR400
	MT-125 (BVE1)
	XSR125 (BVF1)
	YB125
	GN125
	Z125PRO
	KSR PRO
	W650
	エリミネーター / エリミネーター SE ('23)
	ハーレーダビッドソン XL1200L

※ 1 は、純正ヘッドライトカウル装着車には取り付け出来ません。

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎激しい悪路走行等による損傷は保証いたしかねます。予めご了承下さい。

◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに経験の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場等の車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎この取扱説明書の取り付け要領は、モンキー 125 を参考に記載しており、他の車両には適さない場合があります。

◎バイザーが汚れた場合は、大量の水をかけながら、柔らかい布かスポンジで拭いて下さい。バイザーは傷つきやすいので、ブラシなどを用いての洗浄は避けて下さい。（バイザーに傷がつく原因となります。）

◎車体カバーを被せた状態で駐車する場合は、日光の当たらない風通しの良い場所に止めて下さい。

（カバー内に熱がこもり、バイザーが変形する恐れがあります。）

◎車体カバーをご使用になる場合は、バイザーに無理のかからないサイズのものをご使用下さい。

（バイザーが変形したり、ステーが曲がる恐れがあります。）

～特徴～

○曲面を多用したシンプルな形状のスクリーンは様々な車種に似合います。

○スクリーンサイズ：H430mm x W440mm x t3.7mm。首から下の上半身をカバーする程度の中型サイズ。

○付属のハンドルクランプタイプのステーセットの調整により、いろいろな車種にお好みの位置に取り付けが可能です。

○ハンドル径 22.2mm と 25.4mm に対応。

！ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

■バイザーの汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用し洗浄して下さい。酸性またはアルカリ性洗剤、有機溶剤を使用してお手入れは避けて下さい。

また、バッテリー液やブレーキフルード、冷却水やエンジンオイルなどがバイザーに付着しないようにして下さい。

（バイザー変質や破損の原因となります。）

■バイザーに直射日光が当たらないように駐車して下さい。（バイザーの反射で日光が収斂し、車両や周りにある物を傷める恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- 走行前には、パイザー及びスクリュー類が確実に固定されているか確認して下さい。
(取り付けが不確実な場合、走行中にパイザーが脱落し、乗員または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な障害を与える原因となります。)
- パイザーの装着により、空力特性が変化する可能性があります。取り付けした最初や、風の強い日は、車両の挙動変化の様子を確認しながら走行して下さい。(予期せぬ挙動変化により、事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

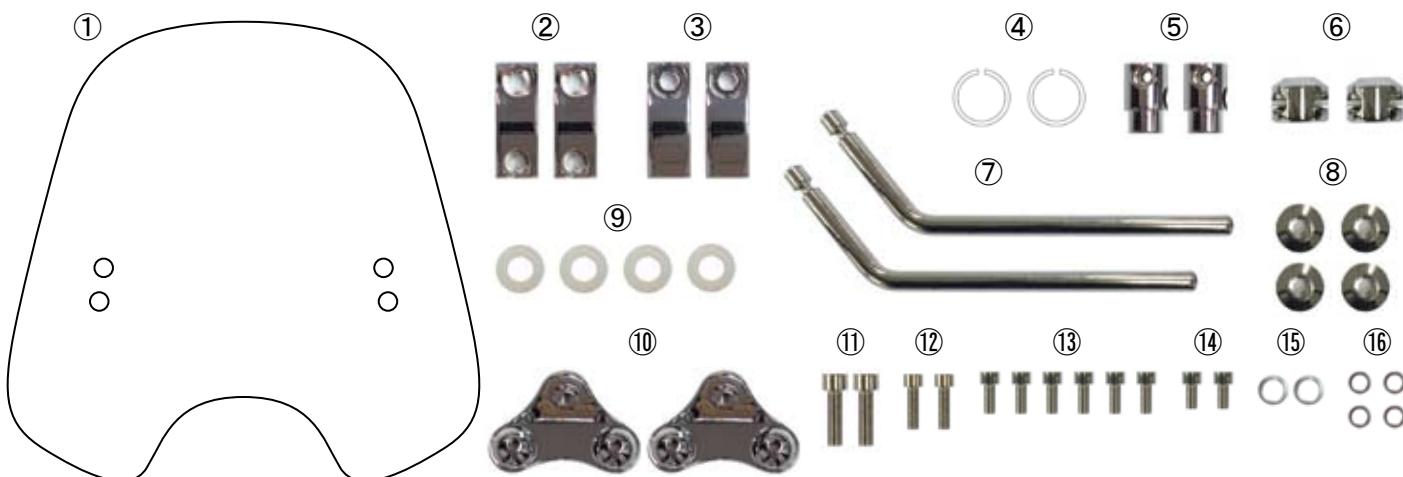
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

製品内容



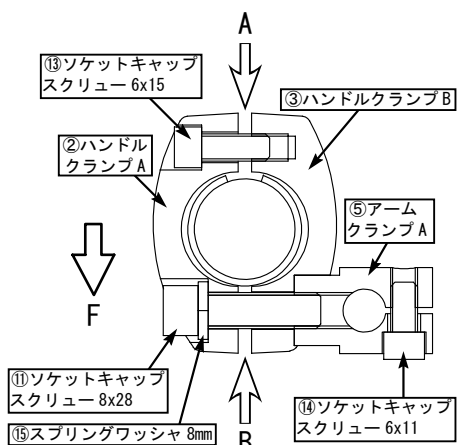
番号	部 品 名	個数
1	スクリーン	1
2	ハンドルクランプ A	2
3	ハンドルクランプ B	2
4	スペーサー (22.2mm パイプ用)	2
5	アームクランプ A	2
6	アームクランプ B	2
7	アーム	2
8	リテーナー	4
9	ラバー	4
10	ステー	2
11	ソケットキャップスクリュー 8x28	2
12	ソケットキャップスクリュー 6x20	2
13	ソケットキャップスクリュー 6x15	6
14	ソケットキャップスクリュー 6x11	2
15	スプリングワッシャ 8mm	2
16	スプリングワッシャ 6mm	4

- ハンドルパイプ径がφ 22.2 の場合は付属の
④スペーサーをハンドルに取り付けます。



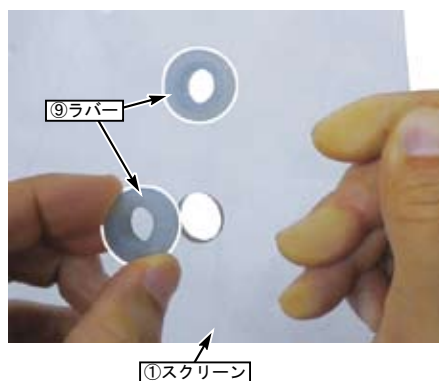
- ステアリングハンドルに干渉が無く、走行時に影響が無い位置に②クランプ A 及び③クランプ B、⑤アームクランプ A を取り付け、⑭ソケットキャップスクリュー 6x11 をセットします。

※②ハンドルクランプ A と③ハンドルクランプ B の取り付けの際は、下図 A と B の隙間が常に均等になる様、⑪ソケットキャップスクリュー 8x28 と⑬ソケットキャップスクリュー 6x15 を徐々に交互に締め付けて下さい。ハンドルクランプのネジ穴が破損する場合があります。なお、緩める場合も同様に行って下さい。
※③ハンドルクランプ B と⑤アームクランプ A の取り付けは、多少硬い場合がありますが、支障無くご使用頂けます。



☆取り付け車種により方向と向き、アームクランプの位置は自在に調整出来ます。
※左右で取り付け方は合わせて下さい。

- ①スクリーンの4箇所穴に⑨ラバー4個を取り付けます。



- ⑥アームクランプ B と⑫ソケットキャップスクリュー 6x20 を使用し、⑦アームを⑩ステアに仮止めします。

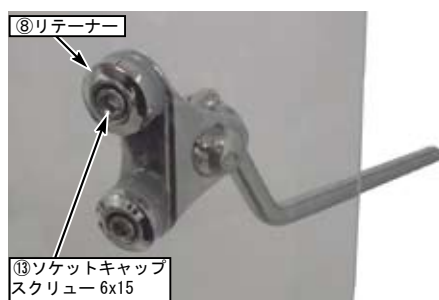
※写真はL側



- ⑧リテーナーと⑬ソケットキャップスクリュー 6x15、⑮スプリングワッシャー 6mm を使用し、⑩ステアを①スクリーンに取り付けます。

※取り付け車種により⑩ステアの方向も反転させ、調整する事が可能です。

※左右で取り付け方は合わせて下さい。



- アームクランプ A にアームを差し込み、⑭ソケットキャップスクリュー 6x11 にて仮止めします。



- 各部を調整し、角度の調整やクリアランスを確保し、各ボルトを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

各ボルト

トルク：11N・m (1.1kgf・m)



※ヘッドライトやウインカーの光の映り込みに注意し、スクリーンの位置を調整しセットして下さい。

補足

●取り付け要領はモンキー 125 をベースに記載しておりますが、車種によりアーム及びステアの方向や位置を調整して取り付け出来ます。各車種で走行に影響が無い様、位置を調整し作業を行って頂きます様お願い致します。次ページ参照



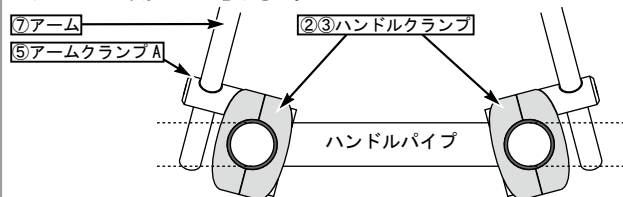
装着例 (SP 武川装着確認車両)

下記車両は、SP 武川にて装着確認を行っております。対象車両へのハンドルクランプ固定位置、アームの方向など、装着例としてご覧下さい。
※車両に対して当製品を仮止めし、各部干渉等の確認作業を行った上で、本締めを行って下さい。

■装着例 CT125・ハンターカブ (ノーマル車両)



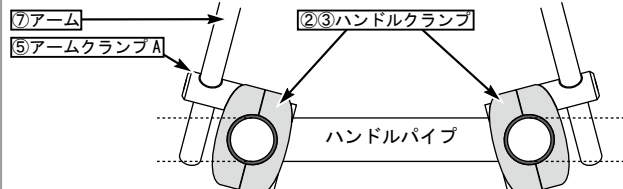
ハンドルパイプ径はφ 22.2mm (ノーマルハンドル)
④スペーサーを使用し、ハンドルパイプにクランプします。
クランプ位置はウインカー固定クランプの下に配置します。
⑤アームクランプ A が外側前方 (乗車時) になる様に固定します。
ヘッドライトに沿うように①スクリーンを配置し、②③ハンドルクランプ
や⑦アームの位置を調整します。
※コンビネーションスイッチの配線、ブレーキホース、スロットル
ケーブルの干渉にご注意下さい。



■装着例 CT125・ハンターカブ (SP 武川製フロントキャリア装着車)



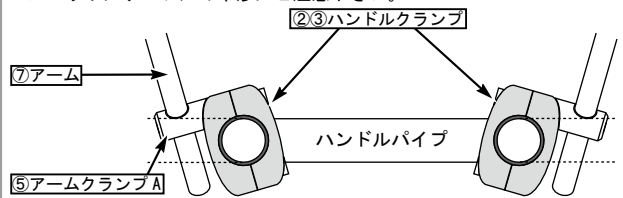
ハンドルパイプ径はφ 22.2mm (ノーマルハンドル)
④スペーサーを使用し、ハンドルパイプにクランプします。
クランプ位置はウインカー固定クランプの下に配置します。
⑤アームクランプ A が外側前方 (乗車時) になる様に固定します。
フロントキャリアとメーターの間に差し込む様に①スクリーンを配置し、
②③ハンドルクランプや⑦アームの位置を調整します。
※コンビネーションスイッチの配線、ブレーキホース、スロットル
ケーブルの干渉にご注意下さい。
※メーター側にソフトクッションの貼り付けをおすすめします。



■装着例 モンキー 125 (ノーマル車両) / ダックス 125 (ノーマル車両)



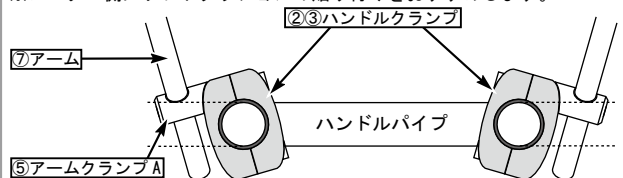
ハンドルパイプ径はφ 22.2mm (ノーマルハンドル)
④スペーサーを使用し、ハンドルパイプにクランプします。
⑤アームクランプ A が外側前方 (乗車時) になる様に固定します。
ヘッドライトに沿うように①スクリーンを配置し、②③ハンドルクランプ
や⑦アームの位置を調整します。
※コンビネーションスイッチの配線、クラッチケーブル、ブレーキホース、
スロットルケーブルの干渉にご注意下さい。



■装着例 クロスカブ 110 (SP 武川製フロントキャリア装着車)



ハンドルパイプ径はφ 22.2mm (ノーマルハンドル)
④スペーサーを使用し、ハンドルパイプにクランプします。
⑤アームクランプ A が外側前方 (乗車時) になる様に固定します。
フロントキャリアとメーターの間に差し込む様に①スクリーンを配置し、
②③ハンドルクランプや⑦アームの位置を調整します。
※コンビネーションスイッチの配線、ブレーキホース、スロットル
ケーブルの干渉にご注意下さい。
※メーター側にソフトクッションの貼り付けをおすすめします。



■装着例 ハーレーダビッドソン XL1200L、レブル 1100 (※レブル 1100T は除く)

図 A: ハーレーダビッドソンの場合、ハンドルパイプ径はφ 25.4mm (ノーマルハンドル) ④スペーサーは“使用しない”で、
ハンドルパイプにクランプします。

⑤アームクランプ A が外側前方 (乗車時) になる様に固定します。

ヘッドライトに沿うように①スクリーンを配置し、②③ハンドルクランプや⑦アームの位置を調整します。

※コンビネーションスイッチの配線、クラッチケーブル、ブレーキホース、スロットルケーブルの干渉にご注意下さい。

図 B: レブル 1100 の場合、図 B の様に⑦アームと⑤アームクランプ A が内側に配置します。

メーターに干渉しない様に調整し取り付けます。

